

平成 27年度情報処理学会九州支部報告会次第

平成 27 年 5 月 8 日(金) 15:00～16:00

於： JR博多シティ10階 大会議室A+B

1. 平成26年度支部長挨拶 吉田隆一（九州工業大学）
2. 本部来賓挨拶 阿野茂浩理事（KDDI 研究所）
3. 情報処理学会九州支部平成26年度奨励賞表彰
4. 平成26年度事業報告
5. 平成26年度決算報告
6. 平成27年度支部役員
7. 平成27年度支部長挨拶 中嶋卓雄（東海大学）
8. 平成27年度事業計画案
9. 平成27年度予算案
10. 閉会

特別講演会 16:00～17:00

演 題 「情報セキュリティ～今、企業の現場で何が起きているか～」

講 師 藤本 正代 氏（工学博士）

富士ゼロックス株式会社 パートナー

筑波大学 客員教授

情報セキュリティ大学院大学 客員教授

2. 情報処理学会九州支部 平成26年度奨励賞受賞者

<第67回電気・情報関係学会九州支部連合大会より>

たなか さとし

田中 哲士 (九州大学)

「線形帰還数列を用いたGF(2³²)上のQUADストリーム暗号の並列実装」

たなか ようこ

田中 瑤子 (大分大学)

「Webブラウザにて閲覧可能なトラフィック表示システムを用いた水平scan攻撃の可視化」

もりやま よしふみ

森山 賀文 (有明工業高等専門学校)

「量子ビット表現を用いたQuantum-Inspired Evolutionary Algorithmによる順列最適化に関する一考察」

かきもと ゆうき

柿本 由気 (佐賀大学)

「多次元ツリー自動構成ツールMD-TACTのリネーム・Undo機能の開発」

やはた ゆうき

矢羽田 優輝 (福岡大学)

「露頭情報収集のためのモバイルアプリケーションの開発」

〈火の国情報シンポジウム2015より〉

うえはら たいち

上原 太一 (九州大学)

「3次元空間中の自律分散ロボットによる平面合意問題」

みえの たくや

三重野 琢也 (九州大学)

「直線上のデータ配送問題に対する多項式時間計算可能性」

まつい かずの

松井 一乃 (大分大学)

「IPv4・IPv6に対応したwhitelistの作成とメールシステムの構築・運用」

たぶち なおき

田淵 直樹 (九州工業大学)

「Lifetime Estimation for Thermal Stress Deterioration via the Mechanical Strength」

やがみ たかひろ

八神 貴裕 (九州大学)

「オンライン木探索アルゴリズム」

〈若手の会セミナー2014より〉

えとう ひろし

江藤 宏 (九州工業大学)

「次数制約部分グラフ探索問題の計算複雑さ」

3. 平成26年度九州支部事業報告

	会議名	開催日	会場	出席
【1】	支部報告会	平成26年4月25日	NTTDATA博多駅前ビル B1F B102会議室	21名
	特別講演会 講師：荒木 啓二郎 教授(九州大学) 題目：安全安心な社会基盤としての IT システム構築のための有用性の高いフォーマルメソッド	平成26年4月25日	NTTDATA博多駅前ビル B1F B102会議室	26名
【2】	定例役員会等 4回			
	新旧役員会	平成26年4月25日	NTTDATA博多駅前ビル B1F B102会議室	22名
	第1回幹事会・奨励賞選定委員会	平成26年10月2日	NTTDATA博多駅前ビル B1F B101-(1)会議室	8名
	第2回幹事会	平成26年12月24日	九州工業大学サテライト 福岡天神	7名
	第3回幹事会・奨励賞選定委員会	平成27年3月6日	佐賀大学	6名
【3】	若手の会セミナー	平成26年9月8日 ～9日	玄海ロイヤルホテル	19名
【4】	電気・情報関係学科九州支部連合大会	平成26年9月18日 ～19日	鹿児島大学	853名
【5】	火の国情報シンポジウム	平成27年3月5日 ～6日	佐賀大学	68名
【6】	講演会等			
	共催			
	講演会：視覚的顕著性に基づく注視の検出とその応用	平成26年6月25日	九州大学伊都キャンパス	50名
	講演会：拡張現実感技術の技術動向	平成26年10月3日	九州大学伊都キャンパス	50名
	後援			
	ビッグデータ&オープンデータ研究会in九州	平成26年10月21日	福岡SRP センタービル	70名
	研究集会「高信頼な理論と実装のための定理証明および定理証明器」	平成26年12月3日	九州大学・西新プラザ	95名
	第77回ISIT定期交流会	平成26年10月3日	福岡SRPセンタービル	93名
オープンデータ・シンポジウム2015福岡	平成27年3月6日	福岡SRPセンタービル	82名	
【7】	奨励賞 若手の会セミナー 1名 電気関係学科九州支部連合大会 5名 火の国情報シンポジウム 5名(予定) の表彰を行った			

4. 平成 26 年度決算報告

収入	2014年度	
	予算	決算
本部からの繰入相当額	1,948,000	1,948,000
支部交付金相当額	1,948,000	1,948,000
記念事業支援金相当額	0	0
事業収入	430,000	400,115
若手の会セミナー	70,000	48,000
火の国シンポジウム	160,000	81,000
支部連合大会割戻金	0	271,115
IWICT参加費	200,000	0
支部連合大会		
補助金収入	0	0
〇〇〇からの補助・助成	0	0
繰越金	2,160,000	2,516,641
雑収入(利息等)	0	13
当期収入合計(A)	4,538,000	4,864,769
支出	2014年度	
	予算	決算
事業費	2,468,000	1,400,786
支部報告会	120,000	43,308
講演会	50,000	44,548
若手の会セミナー	400,000	333,462
火の国情報シンポジウム	238,000	141,540
支部連合大会分担金	400,000	559,000
奨励賞表彰	260,000	278,928
IWICT	1,000,000	0
管理費	960,000	1,135,016
幹事会	170,000	256,104
通信費	10,000	15,473
事務委託会社への委託費	290,000	362,108
ホームページサーバ使用料	486,000	486,000
雑費	4,000	15,331
予備費等(任意)	0	0
当期支出合計(C)	3,428,000	2,535,802
当期収支差額(A-C)	1,110,000	2,328,967

5. 平成 27 年度 九州支部役員(敬称略)

役員名	氏名	所属	年次
支部長	中嶋卓雄	東海大	1
支部幹事	久住憲嗣	九大	2
	堀 良彰	佐賀大	2
	鶴田直之	福岡大	2
	稲生裕一	富士通QNET	2
	片峯恵一	九工大	1
	池田 諭	宮崎大	1
	山田 俊昌	富士ゼロックス	1
	小島俊輔	熊本高専	1
支部委員	吉田隆一	九工大	1
	大竹哲史	大分大	1
	鶴 正人	九工大	2
	原 幸	正興ITソリューション	2
	平川 剛	ネットワーク応用	2
	有田大作	ISIT	2
	小林 透	長崎大	2
	湊田孝康	鹿児島大	2
	山崎 進	北九州市立大	1
	Leonard Barolli	福岡工業大	1
	河北隆生	くまもと産業支援財団	1
	竹下 力	KIS	1
	後藤裕治	NTTデータ九州	1
	有次正義	熊本大学	2
事務局	松本玲来		
電子広報	中村吉勝	NTTデータ九州	

メイリングリスト (アドレスの後に「@ipsj-kyushu.jp」を追加)

アドレス	用途	配布先
ipsj-k-info	支部事務局への問い合わせ	支部事務局
ipsj-k-pr	支部広報担当への問い合わせ・広報依頼	支部広報担当
ipsj-k-event	特別講演などのイベント参加申込	支部幹事
ipsj-kyushu	一般支部会員への連絡. 送信不可・受信のみ	一般支部会員

6. 平成27年度 情報処理学会九州支部事業計画

2015年度事業として、下記の事業を計画し、会員相互の啓発と交流を図る。

	会議名	開催日	会場
【1】	支部報告会	2015 5月8日	JR博多シティ 10階 大会議室A+B
	議題1：新年度役員について		
	議題2：2014年度事業報告ならびに収支決算承認について		
	議題3：2015年度事業計画ならびに収支予算決定について		
	議題4：その他		
	特別講演会		
	講師：藤本 正代 氏（富士ゼロックス株式会社パート 題目：「情報セキュリティ～今、 企業の現場で何が起きているか～」		
【2】	役員会等 4回	随時	
	幹事会および新旧役員会を実施する。		
【3】	若手の会セミナー	2015年 9月頃	
	泊まり込みのセミナーにより、若手研究者・技術者による 研究開発活動の発表、並びに会員相互の交流の場を設け		
【4】	第68回 電気・情報関係学会九州支部連合大会	2015年 9月26-27日	福岡大学
	本支部が主当番学会となり、福岡大学で開催予定		
【5】	火の国情報シンポジウム2016	2016年 3月頃	宮崎大学
	支部会員の研究発表の場を設ける。		
【6】	講演会、セミナー等 5回程度	随時	
	九州支部主催、共催、後援などにより、支部会員にとって 有用なテーマで講演会、セミナーを開催する。		
【7】	表彰	随時	
	奨励賞表彰		
	九州支部奨励賞受賞規定に基づき、火の国シンポジウム、 若手の会、及び電気関係学会九州支部連合大会で優秀な発 表を行った若手の研究成果を評価し、奨励賞表彰を行う。		

7. 平成27年度 情報処理学会九州支部予算案

平成27年度は、情報処理学会が電気・情報関係学会九州支部連合大会の当番学会となるため、その経費を計上している。

収入	2015年度	2014年度
	予算	決算 (参考)
本部からの繰入相当額	1,996,000	1,948,000
支部交付金相当額	1,996,000	1,948,000
記念事業支援金相当額	0	0
事業収入	5,863,000	400,115
若手の会セミナー	60,000	48,000
火の国シンポジウム	130,000	81,000
支部連合大会割戻金	120,000	271,115
支部連合大会	5,553,000	
補助金収入	0	0
〇〇〇からの補助・助成	0	0
繰越金	2,328,967	2,516,641
雑収入 (利息等)	0	13
当期収入合計 (A)	10,187,967	4,864,769
支出	2015年度	2014年度
	予算	決算 (参考)
事業費	7,059,000	1,400,786
支部報告会	100,000	43,308
講演会	50,000	44,548
若手の会セミナー	370,000	333,462
火の国情報シンポジウム	270,000	141,540
支部連合大会分担金	560,000	559,000
奨励賞表彰	256,000	278,928
支部連合大会	5,553,000	
管理費	1,131,000	1,135,016
幹事会	210,000	256,104
通信費	10,000	15,473
事務委託会社への委託費	410,000	362,108
ホームページサーバ使用料	486,000	486,000
雑費	15,000	15,331
予備費等 (任意)	0	0
当期支出合計 (C)	8,190,000	2,535,802
当期収支差額 (A-C)	1,997,967	2,328,967

支部規約

1982. 1. 27 制定

2002. 5. 10 改訂

2012. 3. 21 発効 (組織制度変更)

2013. 10. 18 改訂

(設置)

第1条 情報処理学会定款第52条により、九州地域（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）に九州支部を置く。

(目的・事業)

第2条 九州支部（以下「支部」という）は、九州地域に在住または勤務する会員（以下「九州支部会員」という）の相互協力により、本会の目的達成のため、定款第4条に掲げる範囲において必要な事業を行う。

(支部の運営組織・構成)

第3条 支部に、次の九州支部運営委員（以下「支部運営委員」）を置く。

(1) 支部長：1名 (2) 支部幹事：8名以内 (3) 支部委員：若干名

2. 支部長および支部幹事は九州支部正会員の内から、また支部委員は九州支部会員の内から互選し、理事会の承認を得るものとする。任期は2年とする。

3. 支部長は、必要の都度、支部運営委員で組織する九州支部運営委員会（以下「支部運営委員会」）を開催し、支部の円滑な運営業務を統括する。

4. 支部幹事および支部委員は、支部長を補佐し、支部の業務を遂行する。

(支部の運営)

第4条 支部の運営は、理事会で承認された年度計画および予算により行う。

2. 支部運営委員会は、毎年指定された時期までに翌年度の事業計画案、予算案および事業報告を作成し、理事会に提出するものとする。

3. 支部運営委員会は、九州支部会員に対して支部の活動状況（諸事業の報告・計画、収支の状況、支部運営委員の構成等）を報告するものとする。

(附 則)

第5条 本規約は、理事会決議の日から発効し、2012年4月1日から施行する

第6条 本規約の改廃は理事会の決議により行う。

第7条 本規約の施行により、従来の「九州支部規約」は廃止する。

2. 経過措置として、2012年3月31日現在「九州支部規約」に規定される「支部評議員」および「支部総会」の呼称は、運営に支障のない範囲で2012年度に限り利用可能とする。また、2011年度から留任の支部運営委員の任期は、第3条第2項の規定によらず1年とする。

九州支部奨励賞表彰規定

2000. 5. 15 改正

2001. 5. 11 改正

2002. 5. 10 改正

2013. 10. 10 改正

2014. 10. 2 改正

第 1 条 奨励賞は、情報処理に関する学問、技術奨励のため、有為と認められる新進の科学者または技術者に贈呈する。

第 2 条 奨励賞対象者は、支部主催の電気関係学会九州支部連合大会（以下、支部連合大会という）、および火の国情報シンポジウム、若手の会セミナーでの発表者で、次の各号に該当するものから選定する。

1. 講演の日以後の4月1日において満35才以下であること。
2. 講演申込の際、講演者として登録しかつ講演を行なったものであること。
3. 本奨励賞を受けたことのない者であること。
4. 講演の時期（講演時点で、入会申請中も含む）において、本学会九州支部会員であること。

第 3 条 受賞者の選定は、当該の支部連合大会および火の国情報シンポジウム、若手の会セミナー終了後速やかに行なう。

第 4 条 奨励賞の対象となる発表論文は、支部連合大会から5編程度、火の国情報シンポジウムから5編程度、若手の会セミナーから1篇程度とする。

第 5 条 奨励賞として賞状、賞牌および賞金を授与する。

賞金は、1名につき10,000円とする。

第 6 条 選定委員会は支部幹事によって構成し、選定委員長は支部長があたる。